

ヨコハマ大道芸



象の鼻パーク特設会場
4月17日 [土] 日 18 [日]

港町横浜のあらたなロケーション象の鼻パークで、
日本のサーカスと大道芸の歴史を感じてください。

1866年、横浜港から
民間初の海外渡航をしたのは大道芸人でした。

開港一五〇周年を記念して昨年リニューアルオープンした
象の鼻パークは、横浜港発祥の地。

また、日本のサーカスや大道芸の歴史を語る上でも
たいへん貴重な場所です。

開港まもない一八六四年に横浜の外国人居留地（関内）で
米国人興行師リズレーが、日本初の西洋型サーカスを行いました。

そして、一八六六年、三〇〇年の鎖国のおち、幕府から民間人
初となる海外渡航旅券を手にして横浜港から海を渡った多くは、
奇術や曲芸、軽業などの大道芸人たちだったのです。

横 濱

曲芸団・大道芸由来之記

彼らは翌年開催の万国博覧会でにぎわうフランスでの
サーカス興行を目的としてヨーロッパとアメリカを顔見せ興行的に
巡業し、行く先々で熱狂的なジャンパン旋風を起こします。

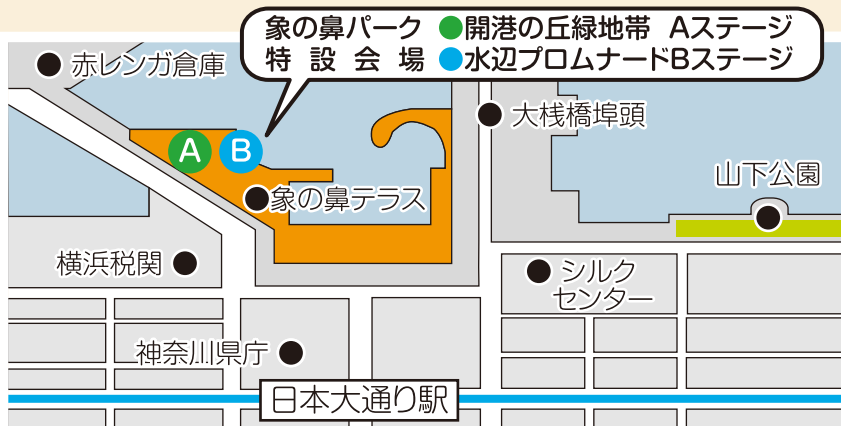
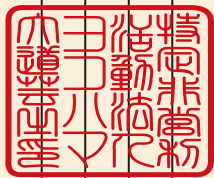
この成功譚が日本にもたらされると、さらに多くの日本の芸人が
日本の芸能文化を背負い、海を渡るきっかけとなったのです。

幕末から明治にかけて、

象の鼻パーク周辺は、国際的な芸能の交流地点であったのです。

平成廿二年四月吉日

ヨコハマ大道芸実行委員会



象の鼻特設会場アクセス

みなとみらい線:日本大通り駅下車 徒歩3分

JR京浜東北根岸線:関内駅南口下車 徒歩12分



バルーンギフトからバルーンアートまで
～バルーンのことならドリームへ!!～

<http://www.dream-balloon.co.jp>